

取組実績については、以下のとおり

i) 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進

	R1	R2	R3	R4	R5	R6 (予定)
戸別訪問の実施件数	7	—	—	—	—	5

ii) 耐震診断実施者に対する耐震化促進
資料編のとおり

iii) 改修事業者の技術力向上

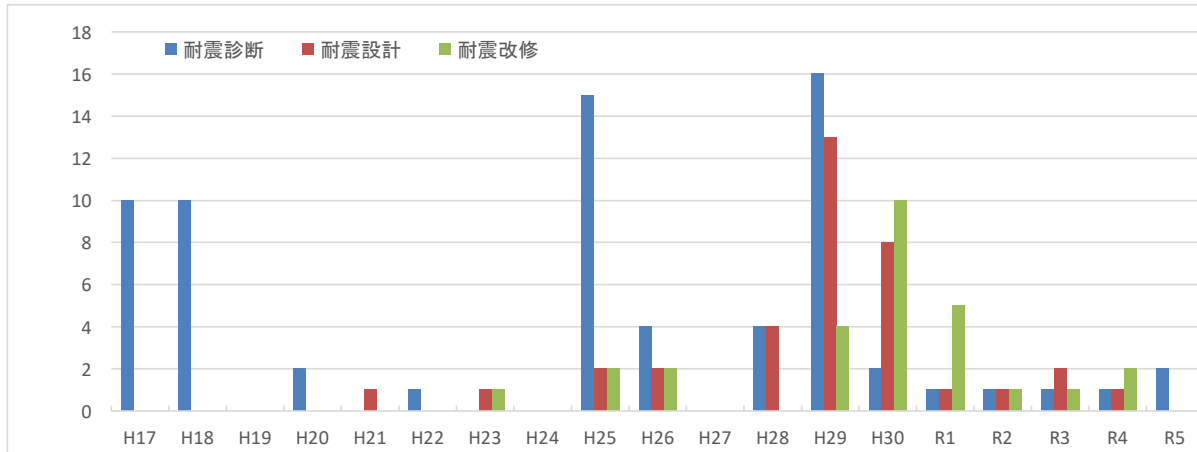
	R1	R2	R3	R4	R5	R6 (予定)
耐震診断士講習会	4	2	2	4	3	3
低コスト工法講習会 (名古屋工業大学高度防災工学センター共催)	2	2 (オンライン)	9月～2月 (オンライン)	—	2(対面)、9月～2 月(オンライン)	2(対面)、9月～2 月(オンライン)
低コスト工法講習会 (県主催)	—	—	—	—	—	—
事業者登録推進講習会	3	0	1	2	1	2
耐震改修技術学校	4回× 1会場	0	0	—	1	2回× 1会場
耐震補強工事实務講習会	—	—	—	—	—	—

iv) 一般への周知普及

	R1	R2	R3	R4	R5	R6 (予定)
広報誌等への掲載	2	3	4	3	3	3
庁舎内パネル展示	7月	10月	8月	10月	7月	7月

○耐震改修の実績

(棟数)	R1	R2	R3	R4	R5	R6 (予定)
耐震診断	1	1	1	1	2	
耐震設計	1	1	2	1	0	
耐震改修	5	1	1	2	0	3



○前年度の取組内容

村内放送で耐震化促進事業について周知を行った。
庁舎内で、7月に1週間程度相談ブースを設置。

○見えてきた課題

耐震制度の認知度が少しずつ広まっているが、耐震化に前向きでない方が多い。
大きな改修により自己負担が増大してしまうことが不安で、改修に前向きでない。

○今年度の取組内容

今年度も、引き続き各種補助制度を積極的にPRしていく。
まだ診断等に踏み切れていない世帯について、戸別訪問を行う。

